



コロナウイルスの感染対策を考えた防災訓練です。

地震の想定と訓練の内容

10 月 11 日（日曜日）の午前 9 時 10 分に千葉県東方沖で震度 6 弱の地震が発生しました。2 丁目でも倒壊した家屋がありますので、まちを守る会の情報班が調べています。3 丁目で火災が発生し南西の風で延焼中ですので萱橋公園への避難は止めて、小竹小学校に避難していただきます。

停電していますがブレーカーのスイッチを落としてから避難してください。

避難する前にご近所の方の無事を確認して下さい。救助が必要な場合はご協力をお願いします。

学校へは中央通りと小竹通りの 2 ルートありますが、どちらも通行可能です。団体行動ではなく各自個別に避難していただきますので、高齢者や病弱な方の手助けをお願いします。

道中、家屋の倒壊や塀の崩れたところがありますので、気をつけて歩いてください。



新型コロナの感染防止のためマスクを着用し、体温計、使い捨て手袋、スリッパを持ってきてください。

感染防止のために車での避難も可能です。車上避難を考える場合はできるだけ小型のテントを持ってきてください。体育館内でも使用する予定です。

避難所でも家族間は 1~2m の間隔を取らなければなりません。体育館への収容能力は約 100 名、全校で 400 名程度です。短時間ですが体育館での生活体験をしてください。



自治会及びまちを守る会では地震と火災時の避難を想定しています。

地震の時

- ① 在宅避難 多少の損壊があっても自宅で過ごしましょう。
- ② 親戚、知人宅への避難
- ③ 車上避難
- ④ 市の避難所利用 の順で考えます。



大火災が発生した時は避難所利用

小竹小学校をお勧めしますが風向きによっては井野中学校、青菅小学校、志津小学校などの利用も考えられます。

- * コミュニティセンターは一時滞留施設で、防災備蓄倉庫がありません。
- * 小型テントは感染予防、車上生活でのエコノミック症候群を避けるため、また、ペットとの同居等の利用にお勧めします。
- * 避難で家を離れるときは連絡先を自治会の班長に届けてください。

避難所は市の職員及び学校職員が管理しますが、運営するのは避難した皆さんです。従って皆さんはお客さんではなく、清掃や避難所内の安全を保つためのお手伝いなどをしていただきます。

避難の時にお手伝いが必要な方は防災訓練や自治会の行事にできるだけ参加して、顔見知りを増やしてください。また自治会には支援が必要な方への「見守り制度」もありますのでご利用ください。

万一の時に助けになるのは向こう三軒両隣りです。普段からのお付き合いをお勧めします。

歩くのが困難な方はお近くのまちを守る会防災・防犯委員にご相談ください。委員名は自治会名簿に記載しています。

わが家の備蓄品

お持ちの災害用備蓄品の賞味期限、消費期限を確認しましょう。防災訓練の日に行うことを決めておけば忘れることがありません。ローリングストックで備蓄品を消費、回転させましょう。感染予防製品、乾電池も忘れずに！

